

科目名称	薬理総論	学年学期	単位数	時間数
		1年後期		15
担当教員	高久保 文恵	授業に関わる実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ( 薬剤師 ) <input type="checkbox"/> 無	

## 【1】 授業概要

看護師は正しい知識を持って薬を使用し、患者への適切な投薬と服薬指導を行わなければならない。そのような将来のニーズに対応するために、知っておかなければならない薬全般の基礎知識と薬の適正使用の理解を深める。

## 【2】 学習目標

1. 薬の基礎知識と薬の適正使用について理解する。
2. 将来の患者の薬物療法に対応できるよう応用力を習得する。

## 【3】 ディプロマポリシーとの関連性

- I. 人に関心を持ち多様な人間を理解する力
  - 1. 人間を生活者として捉えることができる。
  - 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。
- II. 看護を実践する力
  - 1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。
  - 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。
  - 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。
- III. 人間関係を構築する力
  - 1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。
  - 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。
- IV. 主体的に学び続ける力
  - 1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。
  - 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

## 【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	イントロダクション 薬に関する基礎知識 薬と身体 薬物の種類と名称	講義
2	薬理作用	講義
3	薬物体内動態	講義
4	薬物の効果に影響を及ぼす因子	講義
5	薬に関する法律 調剤と処方箋	講義
6	医薬品の適正な使用に必要な基礎知識1	講義
7	医薬品の適正な使用に必要な基礎知識2	講義
8	筆記試験	

## 【5】 評価方法

1. 終講時テスト 80% 発表 10% 提出物・授業態度・出席 10%

## 【6】 教科書

木村直史 他著 看護学入門2 薬理 第7版 メヂカルフレンド社 2025年

## 【7】 参考書

授業中にプリントを配布

## 【8】 受講生へのメッセージ